

2018年10月22日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 全国小企業月次動向調査(2018年9月実績、10月見通し)

[概況] 小企業の売上DIは、マイナス幅が拡大  
～10月はマイナス幅が縮小する見通し～

### 1 売上

2018年9月の売上DIは、8月(▲10.8)からマイナス幅が0.9ポイント拡大し、▲11.7となった。10月は、▲9.1とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲10.3→▲13.7)、非製造業(▲10.8→▲11.3)ともにマイナス幅が拡大した。10月は、製造業では▲11.5、非製造業では▲8.6と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

### 2 採算

2018年9月の採算DIは、8月(3.4)から1.9ポイント低下し、1.5となった。10月は、6.8と上昇する見通しとなっている。

### 3 設備投資

2018年度上半期(4月～9月)に設備投資を実施した企業割合は、22.0%と2017年度上半期(22.6%)に比べて0.6ポイント低下した。2018年度下半期(10月～翌年3月)の設備投資実施予定企業割合は、15.0%と2017年度下半期の実施予定企業割合(17.0%)から低下している。

<調査の要領> 調査時点 2018年10月1日～9日  
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)  
有効回答企業数 1,282企業  
回答率 85.5%

#### <お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

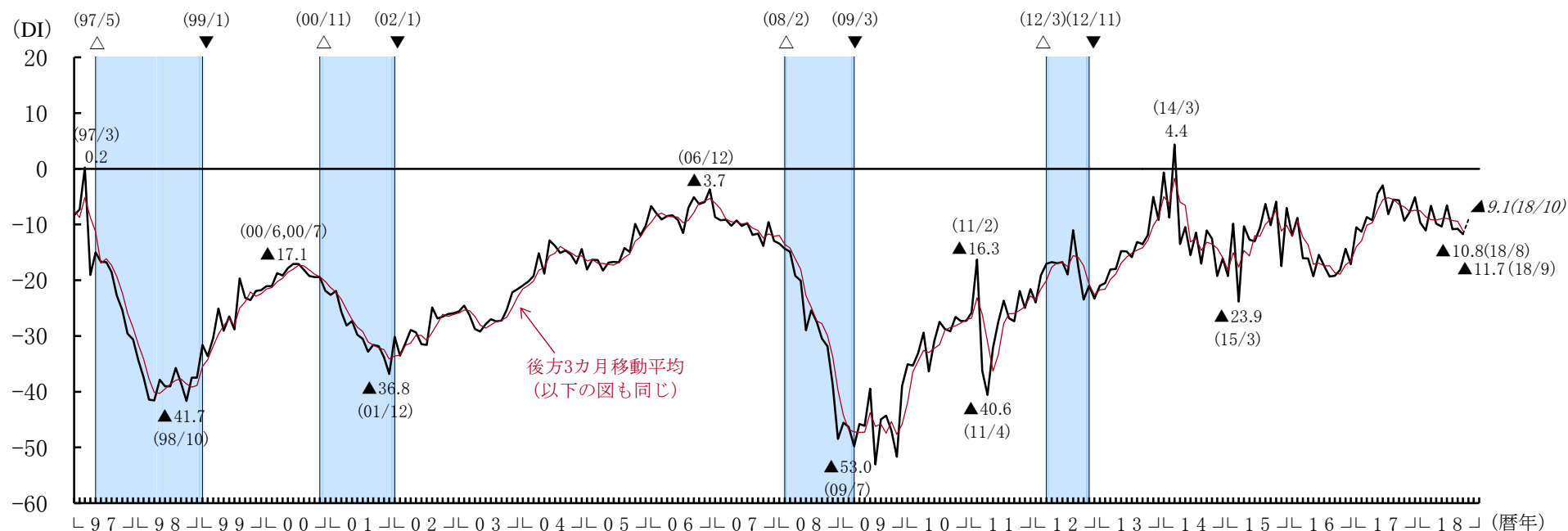
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、  
データにウェイトづけを行っている。

# 1 売上

- 9月の売上DIは、8月からマイナス幅が0.9ポイント拡大し、▲11.7となった。10月は、▲9.1とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲10.3→▲13.7)、非製造業(▲10.8→▲11.3)ともにマイナス幅が拡大した。10月は、製造業では▲11.5、非製造業では▲8.6と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業、小売業、飲食店でマイナス幅が拡大している。10月は、建設業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

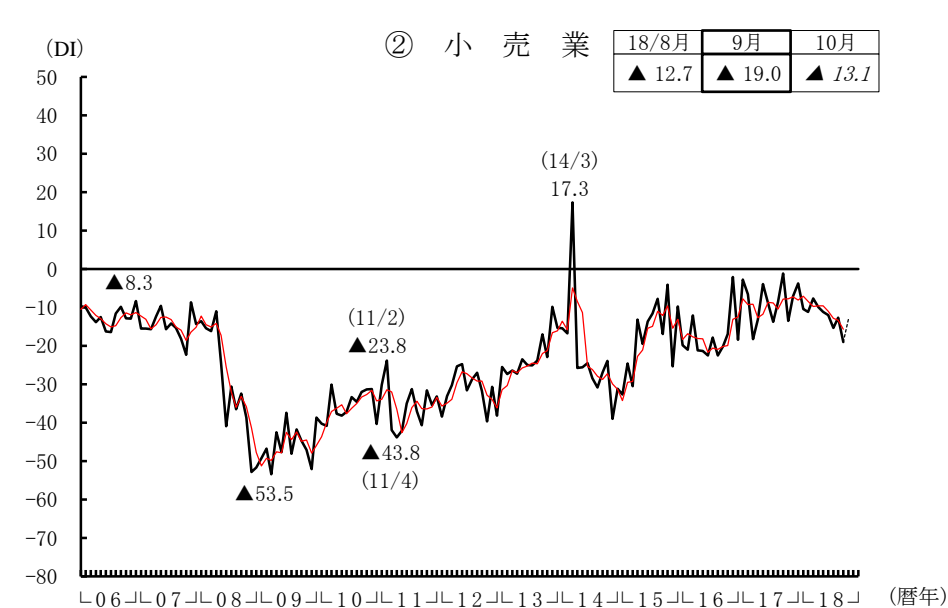
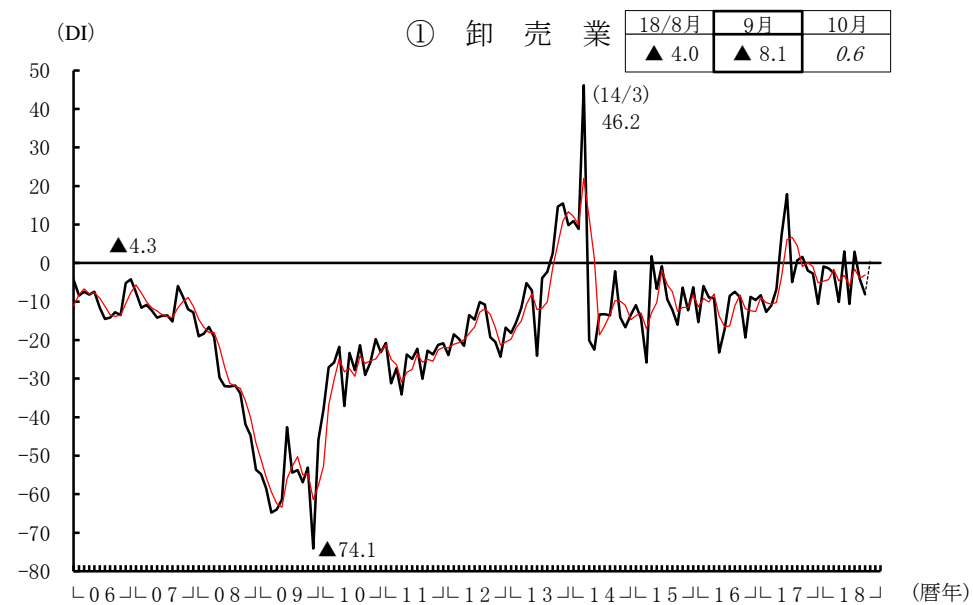
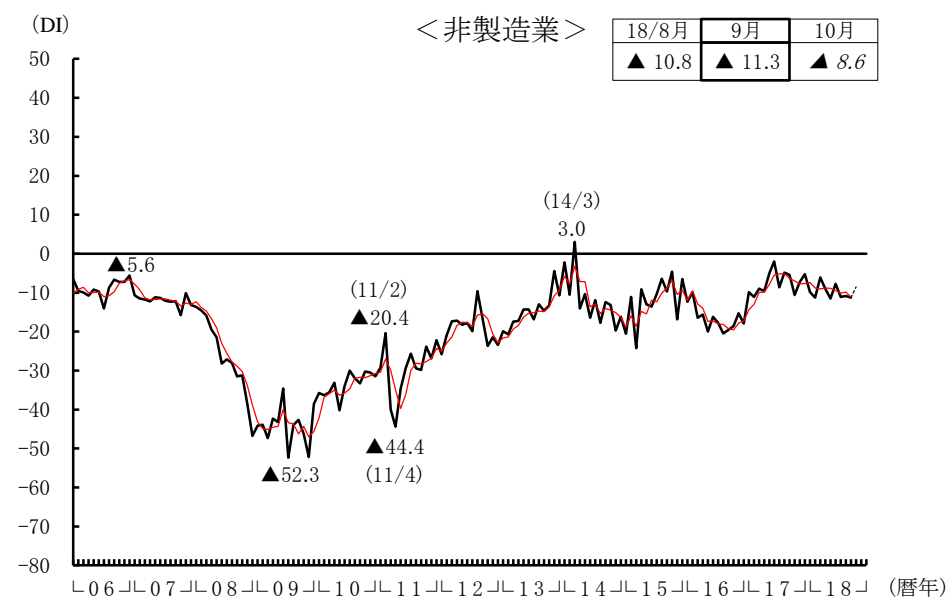
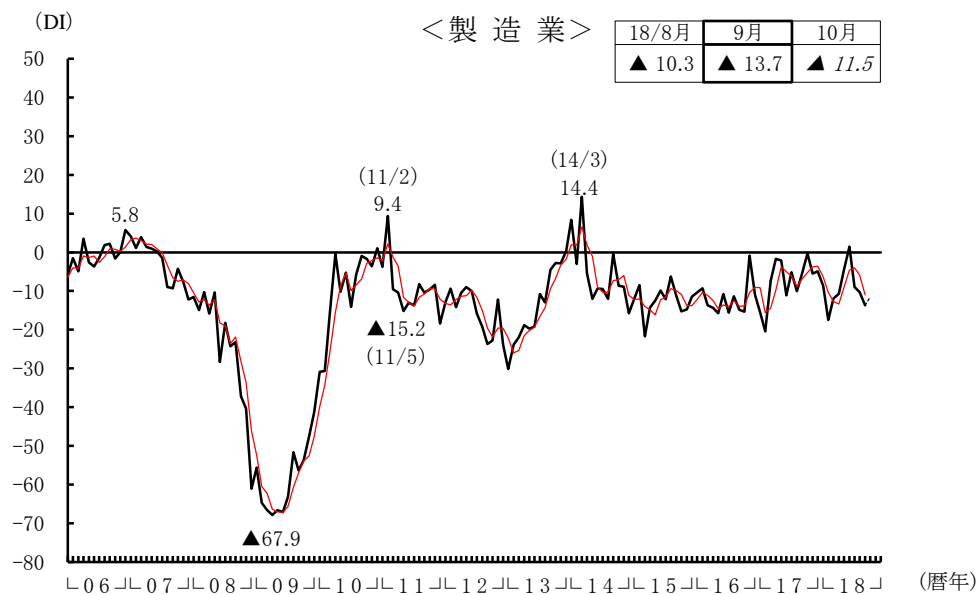
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実績	▲ 5.6	▲ 9.3	▲ 7.8	▲ 5.1	▲ 9.7	▲ 11.1	▲ 6.7	▲ 9.8	▲ 10.4	▲ 6.6	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 11.7	-
見通し	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 2.5	▲ 2.8	▲ 2.0	▲ 3.2	1.2	▲ 3.0	▲ 8.9	▲ 9.1



(注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。  
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



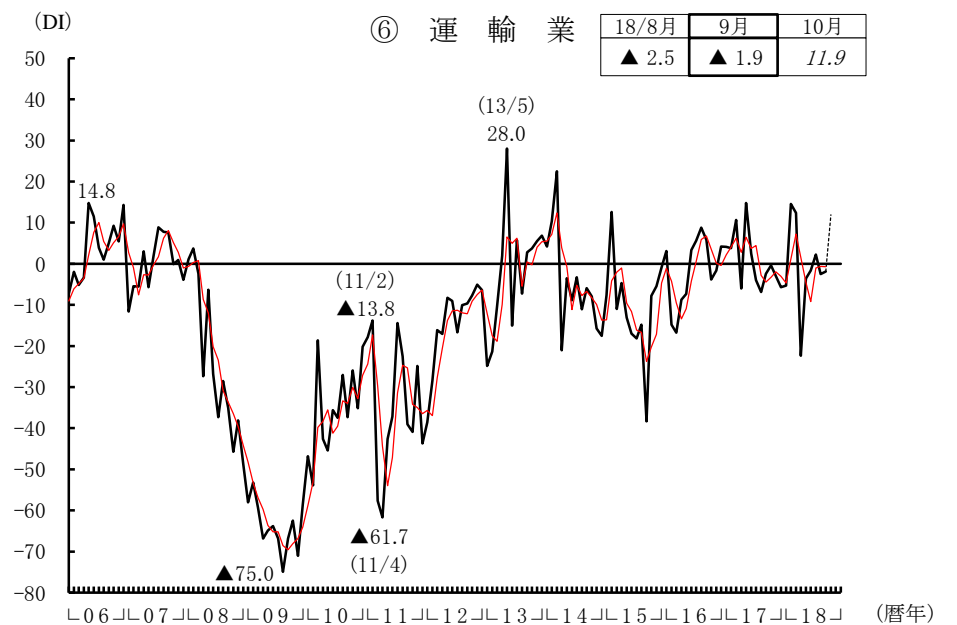
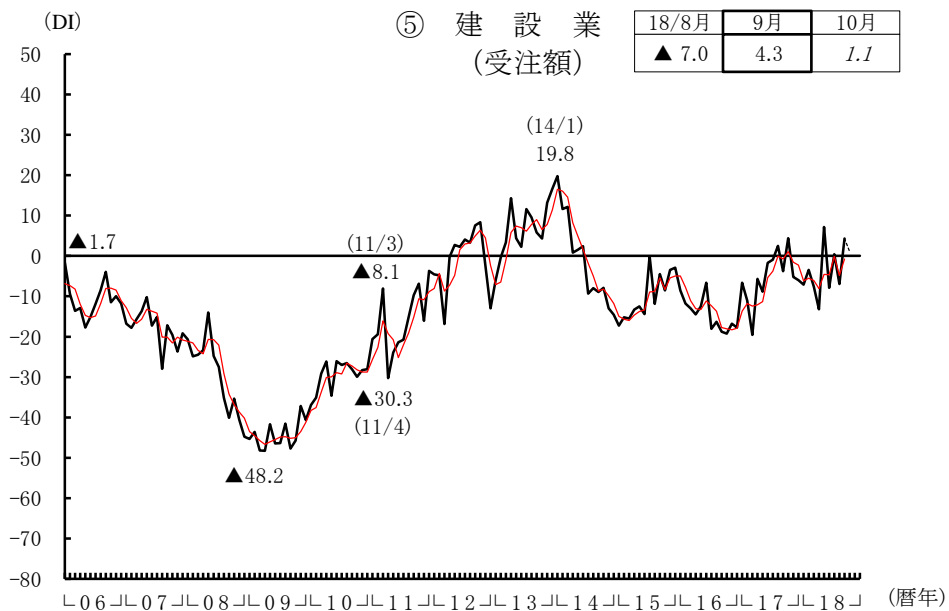
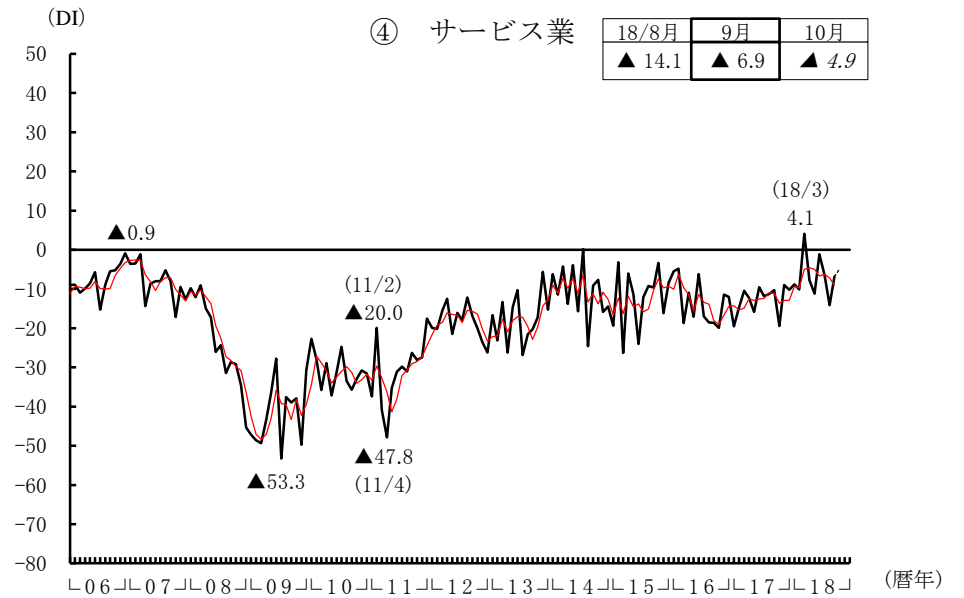
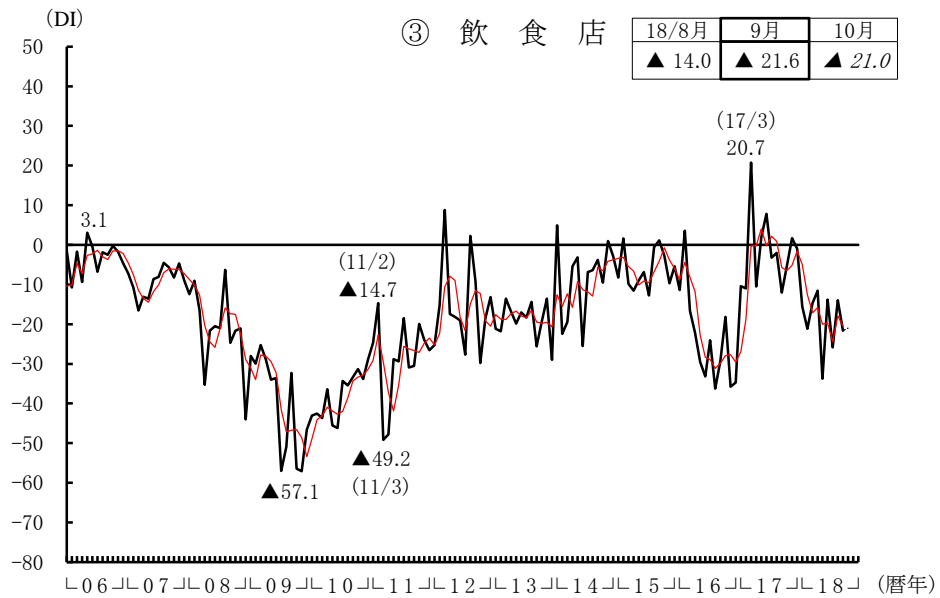


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2017年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
製造業	▲1.7	▲2.1	▲11.1	▲5.2	▲10.0	▲5.5	▲0.3	▲5.5	▲4.9	▲8.6	▲17.5	▲12.0	▲10.7	▲4.5	1.4	▲9.0	▲10.3	▲13.7	▲11.5	製造業
金属・機械	3.8	3.8	▲2.2	▲0.1	▲2.0	2.4	6.5	▲2.1	3.1	▲2.0	▲5.4	▲4.2	▲2.7	12.7	23.5	7.2	▲14.0	▲11.9	▲2.6	金属・機械
その他製造	▲6.6	▲7.3	▲18.4	▲9.5	▲18.8	▲14.5	▲6.0	▲10.9	▲9.4	▲15.1	▲25.2	▲16.7	▲17.9	▲19.3	▲17.4	▲23.1	▲8.8	▲17.4	▲19.4	その他製造
非製造業	▲9.6	▲5.0	▲1.9	▲8.6	▲4.9	▲5.5	▲10.6	▲7.2	▲5.2	▲9.9	▲11.2	▲6.1	▲9.1	▲11.5	▲7.7	▲11.1	▲10.8	▲11.3	▲8.6	非製造業
①卸売業	▲6.8	7.2	17.9	▲5.0	0.7	1.6	▲2.0	▲2.7	▲10.6	▲0.9	▲1.4	▲2.5	▲10.1	3.0	▲10.6	2.9	▲4.0	▲8.1	0.6	①卸売業
織・衣・食	▲29.8	4.3	▲0.5	▲9.2	▲0.6	▲7.3	▲7.6	▲12.3	▲6.5	6.4	▲0.3	1.3	▲17.0	▲6.0	▲40.1	▲20.2	▲15.3	▲19.9	▲13.3	織・衣・食
機械・建材	2.4	14.4	25.1	▲1.5	1.4	11.4	2.2	2.7	▲11.5	▲5.5	▲1.4	▲2.5	▲12.6	14.4	4.1	20.1	3.9	3.6	9.6	機械・建材
②小売業	▲13.2	▲3.9	▲8.9	▲13.8	▲8.6	▲1.2	▲13.6	▲7.1	▲3.7	▲10.4	▲11.2	▲7.7	▲9.9	▲11.2	▲12.0	▲15.4	▲12.7	▲19.0	▲13.1	②小売業
耐久消費財	▲4.0	▲10.4	▲7.4	▲6.5	▲7.1	7.9	▲15.7	▲7.1	▲0.8	▲5.5	▲10.1	▲15.7	▲5.0	▲1.0	2.0	▲4.4	▲2.6	▲4.5	▲6.9	耐久消費財
非耐久消費財	▲14.5	▲3.1	▲9.3	▲15.3	▲9.1	▲2.3	▲13.3	▲5.3	▲5.4	▲9.4	▲11.5	▲9.0	▲10.1	▲13.6	▲14.9	▲17.8	▲14.9	▲21.2	▲14.2	非耐久消費財
③飲食店	▲10.5	2.0	7.9	▲3.2	▲2.0	▲12.1	▲5.2	1.7	▲1.0	▲15.6	▲21.1	▲14.7	▲11.6	▲33.8	▲13.8	▲25.9	▲14.0	▲21.6	▲21.0	③飲食店
④サービス業	▲12.3	▲15.9	▲9.6	▲11.9	▲11.3	▲10.3	▲19.4	▲8.9	▲10.2	▲8.8	▲10.1	4.1	▲7.8	▲11.2	▲1.1	▲6.4	▲14.1	▲6.9	▲4.9	④サービス業
事業所向け	▲13.5	▲10.0	▲9.3	▲16.2	▲9.4	▲14.3	▲9.3	▲2.5	3.1	4.8	▲0.8	▲3.7	6.5	▲2.4	▲7.1	5.8	▲7.3	2.9	3.7	事業所向け
個人向け	▲12.9	▲18.1	▲8.5	▲9.2	▲11.8	▲9.4	▲22.7	▲10.5	▲15.0	▲13.8	▲11.5	5.6	▲13.2	▲14.2	1.7	▲8.9	▲16.1	▲10.2	▲7.4	個人向け
⑤建設業	▲5.6	▲8.8	▲1.7	▲0.9	2.5	▲3.8	4.4	▲5.2	▲6.0	▲7.1	▲3.5	▲7.6	▲13.2	7.2	▲7.9	0.4	▲7.0	4.3	1.1	⑤建設業
⑥運輸業	▲6.0	14.8	2.5	▲4.0	▲6.9	▲2.4	▲0.4	▲3.0	▲5.7	▲5.3	14.6	12.4	▲22.4	▲3.6	▲1.6	2.3	▲2.5	▲1.9	11.9	⑥運輸業
道路貨物	▲4.3	16.3	4.8	▲2.8	▲2.6	▲1.2	▲1.3	▲2.8	▲5.7	▲0.4	17.9	16.4	▲18.8	1.8	5.9	7.1	▲6.3	▲3.6	12.2	道路貨物
個人タクシー	▲2.3	8.1	▲2.7	▲5.5	▲33.3	▲1.0	▲4.1	▲7.7	▲3.7	▲36.3	▲5.9	▲5.6	▲27.8	▲25.7	▲28.9	▲15.4	7.8	13.6	9.3	個人タクシー
全業種計	▲9.2	▲4.5	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲10.4	▲6.6	▲10.8	▲10.8	▲11.7	▲9.1	全業種計

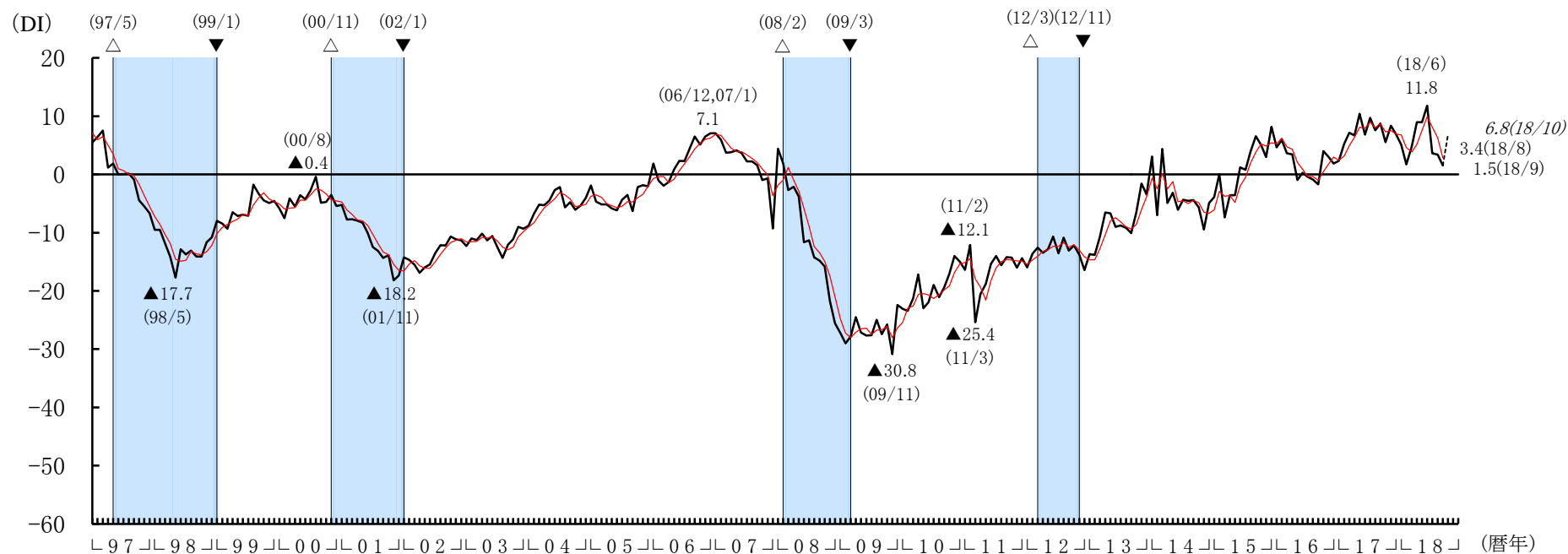
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。  
2 季節調整は業種ごとに行っている。

## 2 採算

- 9月の採算DIは、8月から1.9ポイント低下し、1.5となった。
- 10月の採算DIは、6.8と上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実績	8.8	5.5	8.4	6.9	5.1	1.7	4.8	9.0	9.0	11.8	3.6	3.4	1.5	-
見通し	12.7	7.9	12.6	12.1	13.2	11.8	9.5	12.6	13.4	13.6	14.7	11.9	11.0	6.8



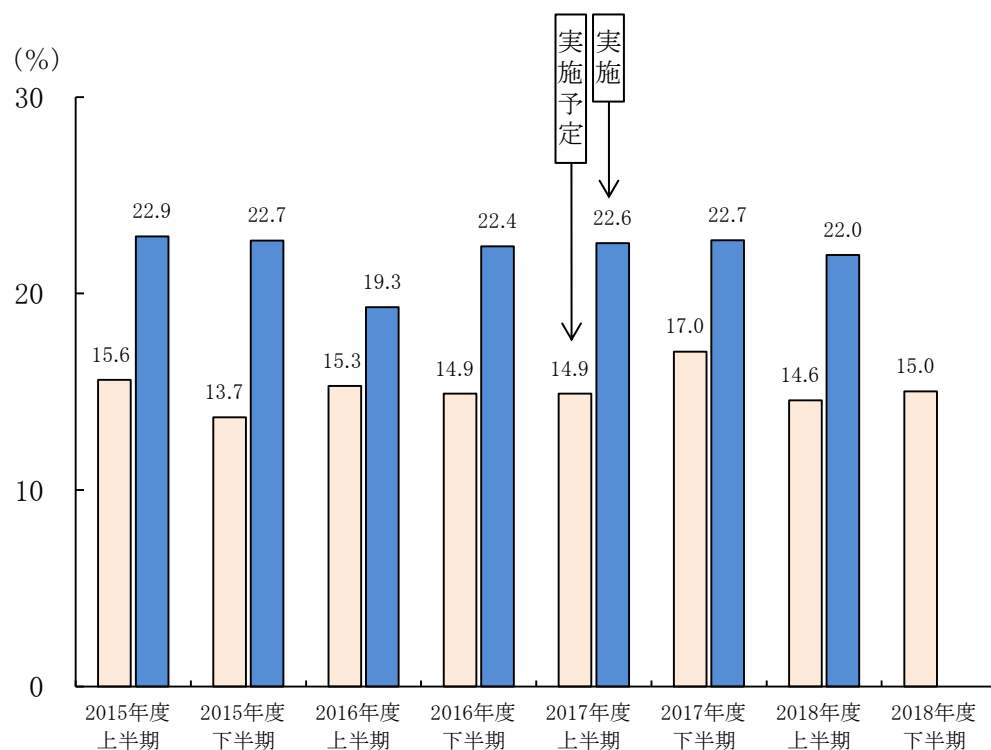
(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

### 3 設備投資

- 2018年度上半期に設備投資を実施した企業割合は、22.0%と2017年度上半期に比べて0.6ポイント低下した。2018年度下半期の設備投資実施予定企業割合は、15.0%と2017年度下半期の実施予定企業割合に比べて2.0ポイント低下している。
- 設備投資を「実施した」と回答した企業にその取得目的を尋ねたところ、「更新、補修・維持」が72.2%と最も多く、次に「省力化・合理化」が27.5%となっている。

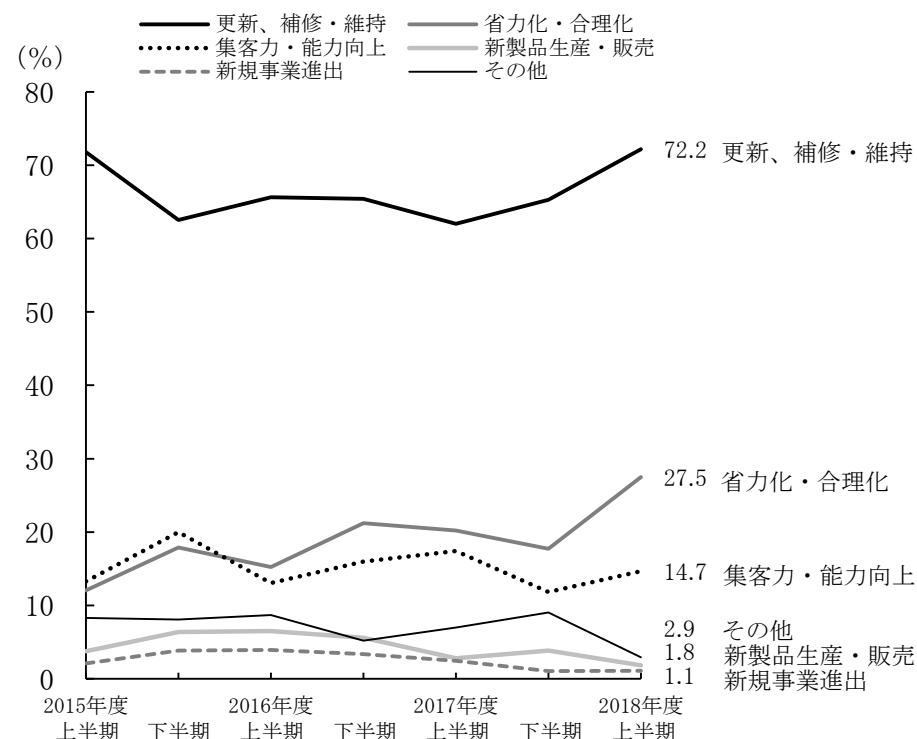
図－4 設備投資実施企業割合と取得目的（全業種計）

(1) 設備投資実施企業割合



- (注) 1 設備投資はリースも含む。  
 2 上半期は4月から9月まで、下半期は10月から翌年3月までを示す。

(2) 設備の取得目的（複数回答）



- (注) 1 (1) で設備投資を「実施した」と回答した企業に尋ねたもの。  
 2 複数回答のため合計は100%とはならない。